



この海会
ホームページ

季刊 このうみ



クリスマスツリー
デイサービスわくわく

表紙のお話

【張り子のクリスマスツリー】デイサービスわくわくの創作活動の時間にわくわくの皆さんと一緒に「こんな感じかな」と試行錯誤しながら作成しました。これからも色々な創作活動の充実を図りたいと、考えています。(村田 亜美)

えがおのチカラ

行事予定

12月	4日	クリスマス会	きぼうの里
	未定	//	さつき園
	未定	クリスマス会・忘年会	デイサービスふわり
	11日	忘年会	鈴田の里
	未定	//	いきいき農園
	未定	//	ワークショップみらい
	未定	//	デイサービス琴音
	25日	もちつき大会	鈴田の里
	26日	//	きぼうの里

1月	8日	初詣	鈴田の里
	14日	//	きぼうの里
	未定	//	さつき園
	未定	//	ワークショップみらい
	未定	//	デイサービスふわり
	未定	//	デイサービス琴音

ご厚意

伸栄建設 様	ビール	鈴田の里
梶原製麺 様	そうめん	//
共和化工 様	蘭(花)	//
カトルームさゆり 様	お茶菓子	//
ヤクシン薬局 様	アイス	//

編集後記

カレンダーもいよいよ最後の一枚を残すのみとなりました。今年も猛暑続きで、夏の楽しみは涼しい室内で過ごしがちでした。これからも、ご利用者の明るく元気な笑顔が見られますよう、楽しい企画を考えてまいります。1年間ありがとうございました。良いお年をお迎えください。(小笠原 千枝)

実習生

さつき園	7月31日～8月8日	鎮西学院大学	1名
デイサービスふわり	7月31日～8月8日	鎮西学院大学	1名
デイサービスふわり	8月5日～8月15日	長崎国際大学	2名
さつき園	8月18日～9月17日	長崎純心大学	1名
相談支援センタースマイル	8月18日～8月27日	長崎純心大学	1名
きぼうの里	8月25日～9月3日	長崎国際大	1名
いきいき農園	9月12日	大村中学校	2名
いきいき農園	9月17日～9月18日	桜が原中学校	1名
ワークショップみらい	9月29日～10月17日	川棚特別支援学校	1名
きぼうの里	10月1日～10月9日	鎮西学院大学	1名
鈴田の里	10月2日～10月3日	川棚特別支援学校	1名
	10月6日～10月17日		
ワークショップみらい	10月6日～10月10日	一般	1名

古川 拓也(きぼうの里)・村田亜美(デイサービスわくわく)・松尾尚弥(ワークショップみらい)・岩野 由紀子(ふわり本町)・中山 孝一(住宅型有料老人ホーム琴音)・下柳 真美(地域生活支援センター琴楓)

この海会 法人事務局 大村市久原1丁目595-1 TEL: 0957-47-5005 FAX: 0957-47-5006

生活介護課

きぼうの里	大村市大里町1150	TEL: 0957-53-0054 FAX: 0957-53-0079
さつき園	大村市東大村1-2270-77	TEL: 0957-54-5023 FAX: 0957-54-5031
デイサービスふわり	大村市大川田町434-2	TEL: 0957-56-9000 FAX: 0957-55-5370

就労支援課

ワークショップみらい	大村市陰平町1518番地	TEL: 0957-47-5335 FAX: 0957-53-2431
いきいき農園	大村市雷の原1丁目1567-1	TEL: 0957-47-8335

児童発達支援課

児童発達支援ふわり本町	大村市本町436-9	TEL: 0957-47-9100 FAX: 0957-47-9101
ふわり久原	大村市久原1丁目595-1	TEL: 0957-47-5757 FAX: 0957-47-5858
ふわり一む	大村市杭出津2丁目588-5	TEL: 0957-46-3696 FAX: 0957-46-3698

在宅支援課

大村地域生活支援センター	大村市陰平町57-1	TEL: 0957-46-6581 FAX: 0957-46-6605
相談支援センタースマイル	大村市久原1丁目595-1	TEL: 0957-47-5007 FAX: 0957-47-5006

長寿支援課

住宅型有料老人ホーム琴音	大村市森園町1625-1	TEL: 0957-46-5960 FAX: 0957-46-5957
デイサービス琴音	大村市森園町1625-1	TEL: 0957-46-5963 FAX: 0957-46-5957

研修報告

7月	3日	虐待防止(高齢・障害対象)	3名
	3・4日	サービス管理責任者研修	1名
	14日	ボティメカニクス研修	5名
	15～18日	エンスト時の車両運転体験	14名
	23日	令和7年度長崎県相談支援従事者研修事業 意思決定支援研修会	1名
	25日	アサーティブ研修	10名
	7月1日～9月30日	BCP研修 介護施設における感染管理	法人研修

8月	21日	自立支援協議会	1名
	26・27日	強度行動障害実践研修	2名
	9月23・24日	強度行動障害実践研修	2名
	29日	ユマニチュード研修	4名
	21・22日	サービス管理責任者研修	1名
	27日	虐待防止・感染症委員会	2名
	27・28・30・31日	相談支援従事者初任者研修	3名
	28日	給食施設従事者研修	1名

9月	2日	口腔衛生研修	1名
	4日	事故発生防止・再発防止(高齢・障害対象)	2名
	3日～4日	令和7年度長崎県相談支援従事者専門 コース別研修 障害児相談支援に関する研修会	1名
	10日	ターミナルケア研修	1名
	11・12・16・17日	強度行動障害支援者養成研修基礎研修	11名
	1日～30日	BCP研修 災害時を想定した食事提供訓練等 応用行動分析(ABA)における 「行動契約」に関する講演会	全職員 2名
	9月25日	生活介護課専門研修	8名
	9月26日	ストレスとセルフケア(精神的ケア)	3名
	26日・10月9日	令和7年度長崎県相談支援従事者現任研修	1名
	9月19日	職員視察研修(長崎コース)	23名

10月	6日	誰もが活躍できる職場づくり研修	1名
	7日	異変発見・急変時対応	3名
	10日	応急手当普及員更新研修	2名
	14・15日	職員視察研修(熊本コース) 大村市障害者自立支援協議会専門研修会	10名
	16日	児童・成年・高齢の施策の橋渡しについて	1名
	21・22・23日	精神障害者支援の障害特性と支援技術を学ぶ研修会	3名
	22・23日	職員視察研修(福岡コース)	4名
	30・31日	ステップアップ研修	2名

理事会

第203回理事会次第
開催日時及び開催場所 日 時: 令和7年6月17日(火)
午後3時30分～午後4時30分
場 所: 大村市水主町1丁目973番地1
長崎インターナショナルホテル
1 議事録署名 理事指名
2 理事長挨拶
3 議長選出
4 審議事項
第1号議案 理事長の選任
第2号議案 鈴田の里 建替え
決議の省略の方法により行う。

第204回理事会次第
開催日時及び開催場所 決議の省略の方法により行う。
第1号議案 鈴田の里 建替えに係る入札候補者名簿の承認

きぼうの里	諫早市本野町1549-14	TEL: 0957-25-9021 FAX: 0957-25-9022
デイサービスわくわく	大村市大里町1150	TEL: 0957-47-5518 FAX: 0957-53-1080

キッチンあい彩館	大村市陰平町57-1	TEL: 0957-46-6585 FAX: 0957-46-6595
----------	------------	-------------------------------------

ふわり本町	大村市本町585-3	TEL: 0957-47-9100 FAX: 0957-47-9102
ふわり諫早	諫早市西里町1691-2	TEL: 0957-47-5758 FAX: 0957-47-5787
ふわり滑石	長崎市滑石3丁目19-10田川ビル2F	

ヘルパーステーションスマイル	大村市久原1丁目595-1	TEL: 0957-46-6583 FAX: 0957-47-5006
地域生活支援センター琴楓	諫早市本野町1541-1	TEL: 0957-25-9220 FAX: 0957-25-9221

ケアプランセンター琴音	大村市森園町1625-1	TEL: 0957-46-5960 FAX: 0957-46-5957
-------------	--------------	-------------------------------------

こどもパン屋さん オープン!

7月30日に大村市役所で、8月6日、20日にプラット大村でこどもパン屋さんオープンしました。体験学習の一環として始めて3年目になりました。準備から販売までを体験することで、社会の仕組みを学ぶ場となっています。



今年(ことし)はエプロンと帽子をお揃いにして、気分はすっかりパン屋さん。パンに手作りのラベルを貼り、並べて作ったポップを置いたら準備は万端(ばんたん)。



事前に練習した『トレイ渡し』『接客』『レジ』『パンの補充』に分かれて頑張りました。



パン屋さんには保護者(ほごしゃ)はもちろん、地域(ちいき)の方がたくさん来てくれて大盛況(たいせいきやう)。時間(じかん)よりも早く完売(かんばい)してしまいうこともありました。大村市役所(おおむらしやくしょ)では大村市長(おおむらしちやう)もパンを買いに来てくれました。



参加(さんか)した子ども(こども)の感想(かんそう)を紹介(しょうかい)します。

パンはほんばい、たのしみ本(ほん)しかっ



これ(これ)からも働く(はたら)ことの楽しさ(たのしみ)を伝え(つた)えながら(ながら)社会(しゃかい)体験(たいけん)の場(ば)を提供(ていきやう)していきたく(たく)と思います(おもいます)。(岩野(いわの)由紀子(ゆきこ))

逆境(ぎやうきやう)は

私の財産(わがたのざいさん)

前号(ぜんごう)から引き続き(つづ)、スポンサー契約(けいやく)をさせて頂(いた)いでいる松永雅俊様(まつながまさとしさま)のお話(わなし)を掲載(けいざい)させて頂(いた)きます。

今(いま)でこそ(こそ)ここまで復活(ふっかつ)できた(できた)んです(です)が、もちろん(もちろん)辛い(つらい)時期(じき)はあり(あ)りました(りました)。仕事(しごと)もテニス(てにす)も順調(じゆんてう)だった(だった)日常(にちじやう)が突然(とつぜん)失(う)われ(われ)、「なぜ(なぜ)自分(じぶん)が(が)」と怒(いか)りや悔(くや)しさ(しさ)に支配(しはい)される(される)日々(ひび)もあり(あ)りました(りました)。しかし(しかし)同時に(とよじ)、「これまで(これまで)」「当たり前(あたりまえ)だ(だ)と思(おも)っていた(っていた)こと(こと)が(が)どれ(どれ)ほど有難(ありがた)い(い)こと(こと)だ(だ)った(った)のか(か)に気付(きづ)か(か)され(され)ました(ました)。「今(いま)の自分(じぶん)に(に)できる(できる)こと(こと)は(は)何(なに)か(か)」を考(かんが)え、少(すこ)しづつ(しづつ)前(まえ)を向(む)くよう(よう)になり(なり)ました(ました)。そして(そして)、この経(けい)験(けん)には必(い)ず意(い)味(み)が(が)あ(あ)る、自分(じぶん)にしか(しか)でき(でき)ない(ない)何(なに)か(か)を見出(みいだ)そう(そう)——

ぎやうきやうは わたしのざいさん

そう思(おも)うよう(よう)にな(な)った(った)ので(ので)す(す)。闘病(とうびやう)を続(つづ)けなが(なが)らも徐(じょ)々(じや)々に回復(かいふく)し、「自分(じぶん)の人生(じんせい)をこのま(ま)ま終(お)えて満(まん)足(そく)なの(の)か」と考(かんが)えるよう(よう)になり(なり)ました(ました)。そこ(そこ)で辿(たど)り着(き)いた答(こた)えが、「テニス(てにす)を通(とお)して人(ひと)の役(やく)に立(た)ちたい(たい)」という想(おも)いでした(した)。

実業団(じつぎやうだん)時代(じだい)、教室(きやうしつ)で自分(じぶん)の何気(なにげ)ない言(こと)葉(は)に喜(よろこ)んでく(く)れる人(ひと)の姿(すがた)を見(み)て、「自分(じぶん)の当(あ)たり前(まえ)は(は)他人(たにん)にと(と)つて(つて)の当(あ)たり前(まえ)ではな(な)い」と気付(きづ)きました(ました)。

また、恩師(おんし)の存在(そんざい)から「誰(だれ)かの人生(じんせい)を良(よ)い方(ほう)向(かう)へ変(か)えら(え)れる人(ひと)になり(なり)たい」と強(つよ)く感(かん)じ、テニス(てにす)コ(コ)ーチ(チ)にな(な)ることを決意(けつぎ)しました(ました)。

その後(ごのち)もケガ(けが)や手(て)術(じゆつ)など困(こん)難(なん)は続(つづ)きま(ま)した(した)が、それ(それ)でも多(おほ)くの方(かた)々(た)に支(さ)えら(え)れ、感(かん)謝(しゃ)の気(き)持(も)ちを(を)持(も)ってコ(コ)ート(ト)に立(た)ち続(つづ)けてい(い)ます(ます)。

私(わたし)は決(けつ)して特(とく)別(べつ)な人(にん)間(かん)ではあ(あ)りませ(せ)ん。



tennis salon 松永雅俊(まつながまさとし)

笑顔あふれる ジブリ展見学 鈴田の里

「何があるかな？」と移動中からワクワクしているご利用者の皆さん。会場では「知ってる!」「昔テレビで見た!」「トトロかわいい!」と次々に声が上がります。特に印象的だったのは「こんなにたくさんキャラクターがいるんだね」という発見の言葉でした。皆さんの興味深そうな表情を見て、私は一人ひとりに「ど



の場面が一番印象に残りましたか?」と声をかけ、一緒に展示を見て回りました。写真ブースでは「家族に見せたい!」と嬉しそうに話す皆さんの表情が素敵で、ベストショットが撮れるよう角度を調整しながらお手伝いしました。普段の施設とは違う環境で、ご利用者の新しい表情や反応を見ることができました。「また行きたい!」という皆さんの声を聞き、私も充実した時間を共有できたと感じています。これからも多様な文化体験の機会を大切にしていきます。(米田 琴美)

カラオケ みんな大好き さつき園

皆さんが心待ちにしていたカラオケ体験イベント。タブレットを自分で操作して大好きな曲を選んでいただきました。「この曲知ってる!」「この歌手好き!」と皆さん真剣な表情でタップする姿が印象的でした。マイクを握って人前で歌うのはちょっと恥ずかしい方もいらつしゃいましたが、歌い終わった後「楽しかった」と最高の笑顔を見せてくださいました。大きな声で歌って気分もスッキリした皆さんはフリードリンクで



好きなジュースを選べると「美味しい!」と言いなながら喉の渇きを潤されました。私たちはご利用者一人ひとりの輝く笑顔のため、それぞれの個性に合わせた支援を大切にしています。これからも色々な活動を通して皆さんの「やってみたい」という思いを尊重していきます。(渡部 睦)

8色の虹 きぼうの里

パレット班では11月に開催された「心の花展」の作品作りに取り組みました。「今日から1ヶ月かけて、この大きな紙に作品を完成させましょう!」の声掛けにご利用者全員が手を上げて「おー!」と元気いっばいにスタート。紙をちぎる係・ちぎった紙を貼る係・ハサミを使って作業をする係・色塗りの係など、ご利用者それぞれで得意な作業を役割分担しました。普段みられない集中した姿や、ご利用者同士で助け合う姿がみられ、新しい発見や成長を感じました。出来上がった作品の見どこ

ハッピー バースデー! デイサービス わくわく

みんな「アイスがいい!」「ケーキがいい!」と盛り上がる中、今月の主役である永田さんが「私は抹茶のシュークリームが良いな」と提案すると、みなさんも「いいね!」と賛成してくれました。お誕生会の日、午前中はみんなで清掃活動を頑張り、午後からは待ちに待ったお誕生会の始まりです。技能実習生のゾオさんが作ってくれた素敵なバースデーカードを受け



取った永田さんは、にっこりと嬉しそうでした。「永田さん、おめでとう!」とみなさんでジュースで乾杯し、抹茶シュークリームを囲んで、たくさん笑顔があふれていました。これからも、皆さんの笑顔を大切に、楽しく毎日を過ごせるようお手伝いさせていただきます。(皆良田 雅文)



ろは、メンバーカラーを取り入れた虹と、紅葉をイメージしたカラフルな手形の木です。これからも得意な事を活かして、自分らしく輝ける活動を提供していきたいと思えます。(野口 結花)

みんなで 広げよう 友達の和 デイサービス ふわり

今回のみんなでお出掛けのテーマは「わ」です。「わ」といってもいろいろな言葉があり意味もそれぞれです。輪という字の話がでて思い浮かぶ物は何でしょうか？「ドーナツ」みんな大好きなおやつです。お出掛けのおやつはこれで決まりです。

武雄の夢タウンまでドライブがてらにお出掛けしました。ドーナツの店舗ではどれにするか迷いながらの購入となり、皆さんたくさ



んのドーナツを前にして「わーおいしそう！」と目を丸くされていました。購入したドーナツを3時のおやつで食べる際には皆さんと一緒にホールで輪になってドーナツをモグモグ頬張られていました。とても和やかな雰囲気です。いろいろ「わ」でつながったお出掛けとなりました。今後も友達と和やかに過ごして行けるようにしていきたいです。
(濱崎 宏)

小さな畑が 広げた意欲 ワークショップ みらい

今年の夏ごろ数年ぶりにみらいに戻ってこられた毎熊さん。緑の葉がすくすく育つ落花生畑を見て「昔おったときは無かったよ？」と興味津々で、落花生の作業に参加したい想いを口にされていました。

しかし落花生の畑は施設から少し離れており、歩行に支援が必要な毎熊さんにとって畑への移動が少し負担でした。想いを叶えるた



め、施設近くに小さい圃場を整備。落花生の畑を増設しました。それから水やり・草取り熱心に取り組まれ、他の作業中にも「ちよつと畑に行きたいんだけど」と熱意であふれていました。
秋には、昨年以上の豊作となり、毎熊さんも出荷作業に大忙しでした。落花生への意欲が、日々の作業全体の活力にもつながりました。
(松尾 尚弥)

なんでもできる ハンドパワー いさはや ふわり諫早

『自分でできることを増やしましょう』という目標を掲げている蒲原さん。日常生活において職員がお手伝いすることもありますが、その中には蒲原さん自身でできることもたくさんありました。例えば、洗濯物を干すことから畳むまでの一連の流れだったり、給食を自分の席まで運んだりとできることはいっぱいあります。

今回は『できる』を増やすため、ハンガーに服をかけることの練習を始めました。はじめは職員の動きを真似していたのが、次第に一人でも完璧にできる



ようになり、職員の「できましたね！」の声に笑顔になりました。今できることを伸ばす、できないことをできるように変える。ご利用者の力を最大限に発揮できるようにサポートをこれからも行っていきたく思います。
(落合 美紅)

「好き」を仕事に キッチン あい彩館

ワークショップみらいを離れ、あい彩館でのお仕事をスタートさせた中村正晴さん。もうすぐ4か月が経とうとしています。現在の気持ちをお話してみました。

【頑張っていることは何ですか？】
中村さん「鈴田の里とさつき園に行つて洗い物したり皿



を数えたりすることかな。汁の具も分けよるばい。」

【これから頑張りたいことやチャレンジしてみたいことを教えてください】

中村さん「包丁を使った作業は難しかけん揚げ物してみたい。自分のご飯を自分で作れるようになったか。」と笑顔で話されました。

★好きなことを仕事にすることに喜びを感じて下さっている中村さん。これからも色々なことに挑戦できるようにサポートします。
(中原 杏菜)

暑さに負けない 成長力 いきいき農園

ハウスで育てているレタスは発芽した後で帯パネルに定植します。暑くなってくると成長が早く、苗を育てるベッドが緑の絨毯のようになり、その帯パネルを数えて移動する作業があります。密集した葉の中から一つ一つ取り出す事が難しく決められた数を正確に運ぶ事が出来ませんでした。この難しい作業を、数える事が得意な田中さんと曾田さんが取り組んでいます。

そこで、目立つ目印を最後の帯パネルに取り付けるようにしまし



た。すると田中さんと曾田さんも「分かり易くなって良かった」と笑顔になり、数を間違えなくなりました。今後も暑さに負けず成長するレタス、それに負けずに成長する田中さんと曾田さんの成長力に期待です。
(福木寛久)



楓の癒し系 演歌歌手！ 地域生活支援 センター琴楓

グループホーム楓に新たにご利用者が加りました。今年2月から体験利用を開始され、1泊2日から徐々にスタートして約5ヶ月の期間を経て、7月に本入居されたKさんです。

Kさんはテレビ鑑賞や音楽鑑賞が大好きです。音楽の中でも特に昭和歌謡がお気に入り、テレビで音楽番組が放送されている日には、画面の前



に立ち、ノリノリで体を揺らしながら、楽しそうにしている姿がとても魅力的です。その生き生きとした様子と明るい笑顔に、スタッフや他のご利用者も自然と笑顔になり、温かい雰囲気になります。まさに周囲を癒してくれる存在です。

(竹谷空)

みんなで作る ちぎり絵作品 大村地域生活 支援センター

ガーデンハイツA棟リビングでは、秋の展示会へ出展するため、作品制作が行われています。色紙を細かくちぎり、それを大きな画用紙へ貼り付けていく「ちぎり絵」です。ご利用者の皆さんは普段、夕食後は各々自由な時間を過ごされますが、今回はほとんどの方がリビングのテーブルへ集まり、作業をしておられました。色ごとに分担して紙をちぎり、ちぎった紙を画用紙に根気よく貼り付けていきます。細かく集中力を要する作業です。



途中、どなたかが紙の貼り

間違えをしたことをきっかけに、リビングにぎやかな笑いが起きました。普段はグループでの活動を好まないご利用者も、他の方と協力する様子が見られるなど、私たち支援者も驚かされました。「やっぱりみんなで一緒に何かをするのはいいね」と、笑顔で話すご利用者。これからも皆さんが笑顔になれるよう、支援者一同で様々なイベントを考えていきたいと思っています。
(山口綾香)

『生活』を支える 相談支援センター スマイル

施設入所から地域生活への移行後、グループホームの支援を長年受けてこられた江口さんご夫妻。1年前からはその支援が終了となり、お二人だけで生活していくことになりました。そのためお二人の生活に必要なサービスは何か、担当者会議を重ね、サービス導入を行い、関係者でその都度対応を行っていきます。



お二人にこの1年を振り返っていたところ、「大きく変わらな。買い物はしやすくなって生活が潤った。手続きは大変だから尋ねている」といったご意見をいただきました。最初は不安や戸惑い等あったかと思えますが、以前と同等の生活を送られている様子に、私自身安心したと同時に良い経験となりました。これからもお二人の生活を支えていきたいと思えます。
(出田遥香)

植物を 植えよう くばら ふわり久原

植物を植えることは、五感の発達を育む効果があります。子供たちに植物や土に触れる機会をつくろうと、以前花屋に勤めていた講師の方に依頼し、「植物の寄せ植え体験」を行いました。色々な容器を家庭から持ち寄り、説明を受けて早速体験へ：

初めての体験に楽しみな表情を見せる反面少し緊張している様子も見られました。「どうやって植えるのかな?」「これも植えてみたい。」等、作品への想いが溢れる子ども達。「出来た!」と伝えにくる子どもたちは、

とても満足そうな表情をしていました。作品を家族にプレゼントしたいと伝える子、「土を触るのが苦手だったけど、出来たよ。」と嬉しそうに報告する子、生命の尊さを教えて頂きながら、植物を植える楽しさを体験することが出来ました。
(柳本志保)



遊んで学ぶ ほんまち ふわり本町

活動の中で【休みの日にしたい事や行きたい場所】について子どもたちが話し合いました。「マクドナルドで食べたい」や「飛行機で東京に行きたい」「電車に乗りたい」などたくさんさんの希望をわくわくした表情で発表しました。

た。また、念願だったマクドナルドで外食した際は、事前にメニューを決めお金の払い方の練習をして行きました。感想を尋ねてみると、笑顔で「ちゃんと買えたよ」と話してくれ「今度はいつ行ける?」と期待した様子でした。
今後とも友達とたくさんさんの経験が出来る様に、楽しい企画を子ども達と考えていきたいです。
(川添利子)

長期休みや祝日に、あぐりの丘、宇宙科学館やメリッタクィッズに遊びに行ったり、スタジアムシテイや長崎駅での買物学習を行います



絵を描く楽しさ じどうはつたつしえん 児童発達支援 ほんまち ふわり本町

「描けた!」「これなんに見える?」

ワクワクした子ども達の声が響く中、「絵を楽しむ」ことに特化した活動の時間を設けました。
自由な発想でペンを動かして、好きな色を選びながら、自分だけの世界をのびのびと表現する姿が印象的でした。「もっと描きたい!」「見て見て!」と笑顔で作品を見せる子どもも多く、自己肯定感や創造力を育む貴重な機会となりました。
「子どもが『楽しかった』と教えてくれた」との保護者の



方からの声もあり、家庭での会話のきっかけにもつながったようです。
今後もこうした創作活動を通じて、子ども達の可能性を広げる場を継続していきたいと考えています。(田崎潤一)

柔軟性を育てる トレーニング ぶるーむ

コグトレとは、見る・聞く力や考える力、注意力、記憶力等の認知能力を高めるトレーニングです。社会面・学習面・身体面から包括的に子供を支援していくアプローチの一つで、教育現場等で活用されています。

ぶるーむでは、主に学習面のプリント課題に取り組みます。点つなぎや、数えてまとめる問題、漢字の反転を元に戻す問題、間違い探しなど、様々です。回数を重ねるにつれ、線をなぞるのが上手になり、プラ板の色塗りも

前より綺麗に塗れるようになりました。また、物の見え方が複数ある事を知り、考え方の幅が広がる、柔軟な考え方が出来る等の効果も期待されています。
今後ともたくさんさんの花丸をあげ、子供たちの自信に繋がる支援をしていきたいです。
(平山麻衣)





はまぐち あたる
濱口 中

- ① きぼうの里
- ② 育児
- ③ カツカレー・アジフライ
- ④ 介護福祉士
- ⑤ 1日でも早く特性を理解できるように努力します。



にしだ はるとし
西田 晴利

- ① デイサービスわくわく
- ② 野球・ソフトボール・ラグビー
- ③ 焼きそば
- ④ 大型免許・JR軌道者取得終了証
- ⑤ ご利用者の方と正面からお話を聞き理解できるように頑張りますのでよろしくお願ひします。



ちわた かよこ
千綿 佳世子

- ① デイサービスわくわく
- ② 押し活・神社仏閣巡り・釣り
- ③ ちゃんぽん・豚足
- ④ 介護福祉士
- ⑤ 皆さんが毎日笑顔で楽しくすごせるよう支援していきたいです。



やまぐち りょうこ
山口 諒子

- ① ワークショップみらい
- ② 音楽鑑賞
- ③ 祖母が作ったちらし寿司
- ④ なし
- ⑤ 少しでもお役に立てるように頑張りたいと思います。



おおひら えつこ
大平 悦子

- ① ワークショップみらい
- ② 猫たちのお世話
- ③ お菓子
- ④ なし
- ⑤ 与えられた仕事には責任を持って取り組んでいきたいです。



よしとみ なおみ
吉富 直美

- ① キッチンあい彩館
- ② 旅行
- ③ ケーキ・お寿司
- ④ 英語検定準2級・証券外務員資格
- ⑤ 明るく一所懸命がんばります。



おが あきこ
雄鹿 明子

- ① ふわり久原
- ② もの作り
- ③ からあげ・たまご焼き
- ④ 介護福祉士・社会福祉士
- ⑤ こども達の成長に繋がる支援ができるように頑張ります。



ほりうち ゆきこ
堀内 由志子

- ① ふわり諫早(放課後等デイサービス)
- ② スイミング
- ③ フカヒレ
- ④ 保育士
- ⑤ みんなで楽しみながら過ごしていければと思います。



さかい としろう
酒井 敏郎

- ① 法人企画室
- ② プロ野球観戦(タイガースファン)
- ③ 牡蠣、フグ
- ④ 第一種衛生管理者、2級海技士(機関)
- ⑤ これまでの様々な仕事の経験を活かして役に立てようがんばります。



まつお このの
松尾 心乃

- ① デイサービス琴音
- ② 旅行
- ③ 焼肉
- ④ 柔道整復師
- ⑤ ご利用の皆さんに信頼してもらえるように頑張ります。

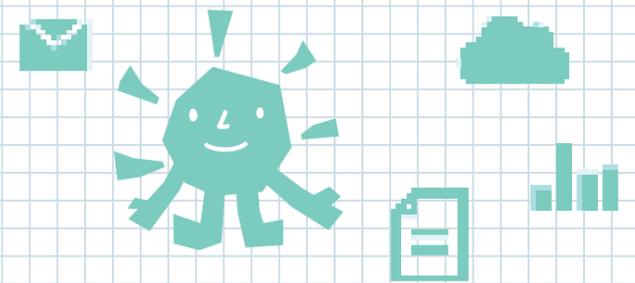
研修報告

全国介護事業連盟 大阪大会

全国介護事業連盟「全国大会 in 大阪」に参加させていただきました。

午前中は、こども家庭庁障害児支援課による今後の障害福祉制度の動向や国の支援指針に関する講演を拝聴しました。「誰一人取り残さない」という基本理念は、質の高い支援と業務改善を進める上で重要な指針になると感じました。

午後の分科会「障害福祉事業の運営とサービス提供の実践」では、先進事例を学びました。特に「AI活用」や「DX推進」といった生産性向上の事例に加え、「SNS」による発信の在り方など、ご利用者さんの満足度向上



を目指す多角的な手法が明確になりました。事務作業のデジタル化による職員負担軽減は、ご利用者さんへの質の高い支援に繋がることを確信しました。

また、「地域課題の解決」や「選択できる世の中へ」の事例発表から、ご利用者さんが多様な働き方と工賃向上を実現できる環境づくりが不可欠だと再認識しました。

この学びを活かし、業務の抜本的な効率化を目指します。今大会で得たAI活用の知見を活かし、ご利用者さんの工賃向上と生活の質の向上に繋がるよう進化を進めて参ります。就労支援課 鉦打 茂子

新任職員紹介

- ① 所属 ② 趣味 ③ 好きな食べ物 ④ 資格 ⑤ 抱負



かわぐち さおり
川口 沙緒里

- ① 鈴田の里
- ② カフェでコーヒーとスイーツを食べる。
- ③ チョコレート・ケーキ
- ④ 理学療法士
- ⑤ みなさんの事を知って、一緒に楽しく活動をしていきたいです。



てらひら しょういち
寺平 昇一

- ① 鈴田の里
- ② 家で映画鑑賞・家庭菜園
- ③ 握り寿司・丼物・鍋料理など食全般
- ④ 介護福祉士・調理師免許
- ⑤ 障害者施設は初めてですが精一杯学びたいと思います。



はっとり いちろう
服部 一郎

- ① 鈴田の里
- ② 映画・YouTubeを見るところ。
- ③ 魚介類・果物(メロン・柿以外)
- ④ 介護福祉士
- ⑤ 今後もご利用者さんと楽しみながら長く働いていければと思います。